

# 第一次産業はポップカルチャー

ローカルカルチャー誌「ハレアメ」 創刊記念イベント

主催：合同会社 sunsunto

# 晴耕雨読とローカルとおいしいもの。

2月24日(日)

15時～

17時30分～

於：とっとり・おかやま新橋館二階 東京都港区新橋一丁目二番七号新橋センタープレイス 催事スペース二階

※事前予約制 第一～二部通し参加：四、〇〇〇円／第一部のみ：二、五〇〇円／第二部のみ：三、〇〇〇円

第一部 トークセッション (お茶菓子つき)

「フリーランスチームでローカル誌をつくる」——企画・制作の過程とクリエイターの思い

ファシリテーター：大見謝ラジヲ (gegege / パーテンドーなど)

話す人：藤原京子 (デザイナー / gooco / ハレアメ編集、ライター)

寺井宏伸 (フォトグラファー)

松尾友美子 (inohi フードコーディネーター / ハレアメレシピ)

「地域との距離感」——「地域」と関わる三人の、それぞれの取り組み方

ファシリテーター：大見謝ラジヲ (gegege / パーテンドーなど)

話す人：江本珠理 (up Tsukuba おかみ / 合同会社 for here 代表)

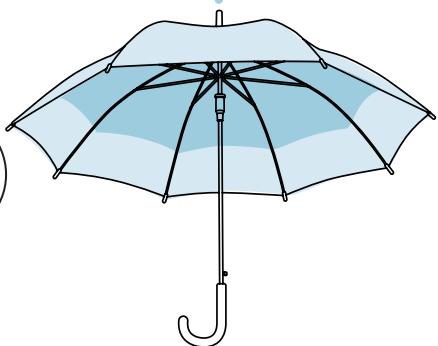
鈴木宏明 (合同会社メロウマシーン 55 共同代表 / Block 日本一 ハードルの低レコード屋店長)

長島里奈 (チーム水彩)

第二部 レセプション

「鳥取のおいしいものといろんな人々」

作る人：松尾友美子 (フードコーディネーター / ハレアメレシピ)



ご予約・  
お問合せ



[www.facebook.com/events/538930156618743/](http://www.facebook.com/events/538930156618743/)

2019年3月1日、「#第一次産業はポップカルチャー」をコンセプトに掲げるローカルカルチャー紙「ハレアメ」が創刊されます。名前の由来は、「晴耕雨読」。自然によりそった人々のいとなみを「文化」として紹介し、生産物(≠作品)をより楽しめるよう、レシピも掲載しています。プロジェクトメンバーは鳥取県を拠点とするクリエイターと、東京のフードコーディネーター。第二次産業に近い人と遠い人、それぞれの心理的な距離を縮めたい。このたび、ハレアメ創刊を記念して「暮らす」「働く」「関わる」「食べる」「すべての境界線をなくす創刊イベント」を開催します。

## 第一部 トークセッション



大見謝ラジヲ Omija Radio 《ファシリテーター》  
1988年生まれ。多動癪のバーテンダー(元ライター)。pepepeという屋号で、出張でのカクテルレシピづくり、場づくりでの進行相談役、ローカルに紐づいた企画広報、などをやっています。元・おきなわ移住計画代表。長崎↓沖縄↓東京↓鳥取。2018年より「アキナイイエ」で住み開き。境港市妖怪検定中級。

## 「フリーランスチームでローカル誌をつくる」

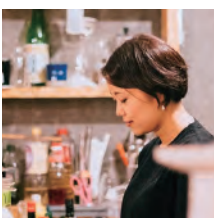
——企画・制作の過程とクリエイターの思い



藤原京子 Fujiwara Kyoko  
1982年大阪府生まれ。編集・ライター職、デザイナーを経て鳥取県大山町に引越、地域おこし協力隊となり、2017年に独立。現在も同町を拠点とし、販促物等のデザイン、水引アクセサリーブランド goco としての活動が主なしごと。ハレアメでは編集・ライティング・デザイン担当。



寺井宏伸 Terai Hironobu  
1990年鳥取県大山町生まれ。同米子市在住。大学中退後、地元ケーブルテレビのディレクター職を経験。現在は、デザイナー・フォトグラファー・農家など、多岐にわたる仕事をしている。ハレアメでは写真を担当。大山の泊まれる芝畑・トマジバ、チーム水彩所属。



江本珠理 Emoto Juri  
1990年兵庫県生まれ、茨城県つくば市在住。東京で会社員をしながら、ご近所づきあいが高じお宿「シーナと二平」立ち上げに関わる。その後池袋でコワーキングスペースを運営。2018年つくばにて合同会社 for:here 設立。つくば駅前コワーキング up Tsukuba を10月から運営。

## 「地域との距離感」

——「地域」と関わる三人の、それぞれの取り組み方



松尾友美子 Matsu Yumiko  
1988年東京都世田谷区生まれ。十代より飲食業界で働き、飲食店開業コンサルタントなども経験。現在は、thorの屋号でフードコーディネーターとして、シェフ・メニュー開発など精力的に活動中。ハレアメでは大山の食材を使ったレシピを担当している。



鈴木宏明 Suzuki Hiroaki  
1989年長野市生まれ。日本一ハードルの低5ロード屋 Dock 店長。2018年4月、企画と空間づくりの会社、メロウマシーン55を設立した。2017年秋に長野県信濃町で場所づくり。2018年7月には、下諏訪町と巨大な公共施設ホジメバを舞台にセカンドハウスづくりワークショップを実施。



長島里奈 Nagashima Rina  
1992年群馬県前橋市生まれ、千葉県習志野市出身。日本各地の地域産品や工芸品の販路開拓・商品開発支援等に従事するかわら、鳥取・大山を軸に集まったチーム水彩の一員としても活動しており、大山に友人を連れていくツアーなどを企画している。最近では移住にも興味あり。

## 第二部 レセプション

## 「鳥取の美味しいものといろんな人々」

鳥取の美味しい食材を直送し、フードコーディネーター松尾友美子さんのオリジナルレシピでより楽しめる形で提供します。第一部のトークセッションメンバーや参加者たちと楽しく食べて、飲みましょう。

